



議会だより とよさと

Contents

3月定例会

3月定例会 ②

3月定例会・2月臨時会 ④

令和4年度注目事業 ⑤

私はこう判断 ⑥

委員会Report ⑧

7議員が一般質問 ⑩

がんばってま〜す ⑯



第89号

2022年5月27日

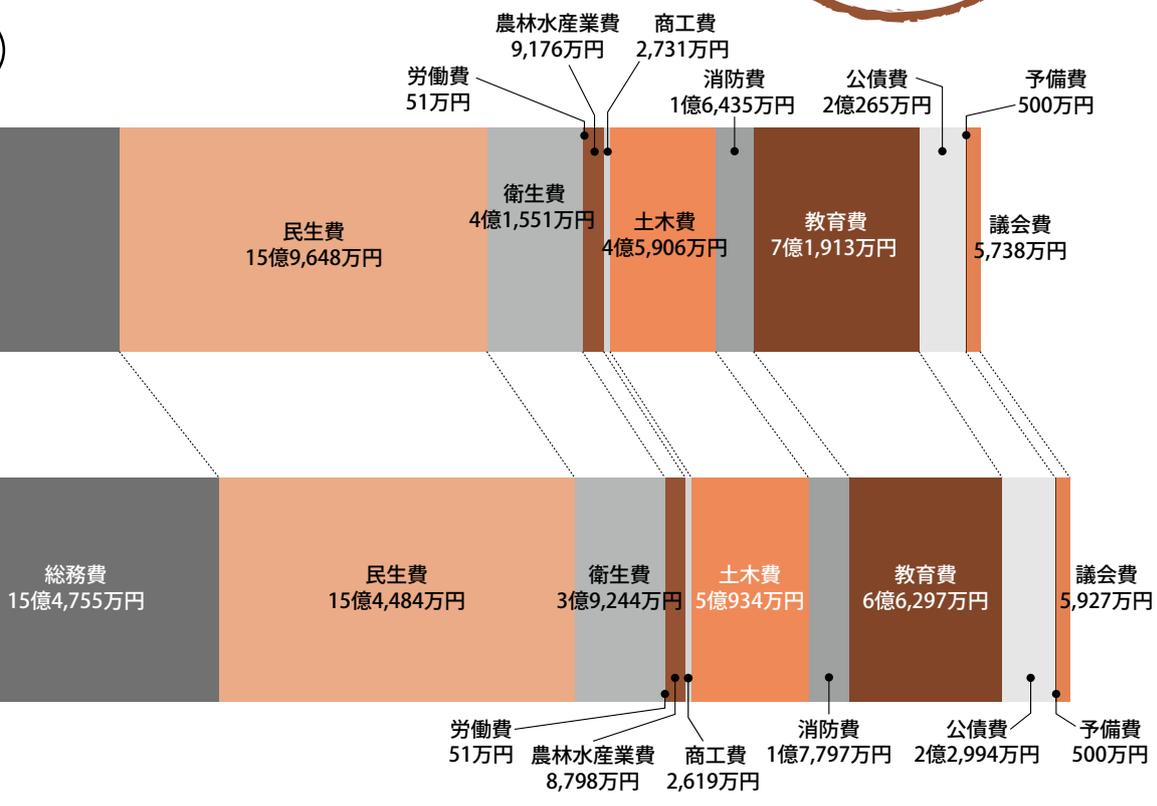


よいとちゃん

00万円

可決

3月定例会



○3月定例会を3月4日から3月24日まで21日間の会期で開催しました。

○町長から提案された案件は19件(同意1件、条例7件、補正予算3件、当初予算6件、その他2件)で、その中から条例改正や予算など16件を委員会に付託しました。

○請願は2件(「国」に対し、「刑事訴訟法の再審規定(再審法)」の改正を求める意見書)の提出を求める請願、「政府が進めるコロナ克服・新時代開拓のための経済対策における公的部門(保育等)」における処遇改善事業の実施を求める請願)で、委員会に付託しました。

○一般質問は3月7日に7議員が行いました。

○3月定例会は最終日、委員会に付託していた議案16件(内1件は修正動議あり)と請願2件に加え、追加提案された議案1件(補正予算)と意見書1件、発議1件を採決し、閉会しました。

会計別当初予算

(単位：万円)

区 分	令和3年度 予 算	令和4年度 予 算	比 較	増減率
一 般 会 計	524,400	485,400	△ 39,000	△7.4%
国民健康保険事業	84,840	86,776	1,936	2.3%
介護保険事業	70,359	69,699	△ 660	△0.9%
後期高齢者医療事業	7,279	7,653	374	5.1%
水道事業	36,821	35,185	△ 1,636	△4.4%
下水道事業	50,915	48,239	△ 2,676	△5.3%
合 計	774,614	732,952	△ 41,662	△5.4%

*水道・下水道事業会計は歳出予算額

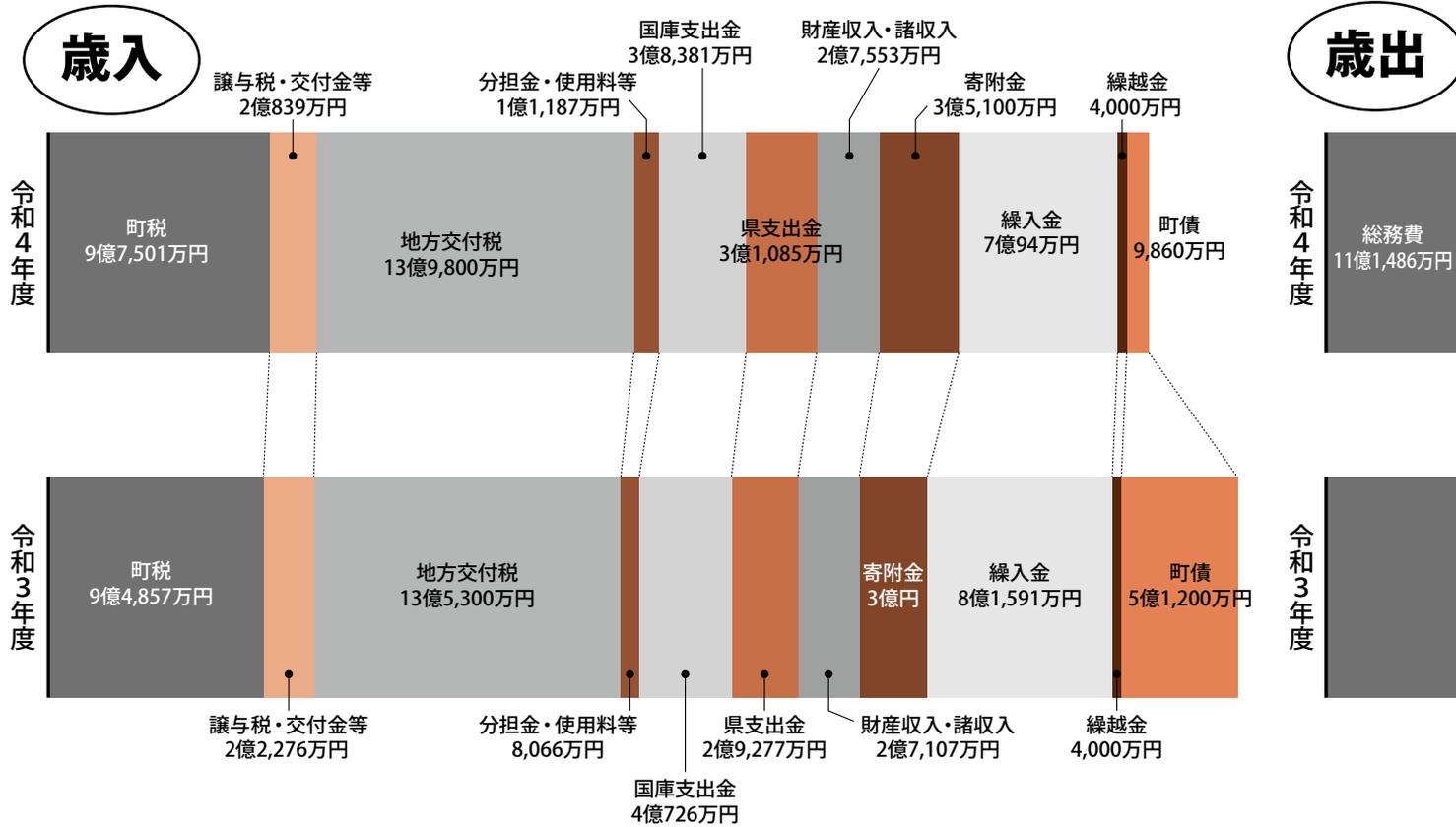
当初予算の推移

(単位：万円)

会 計	H30	H31	R2	R3	R4
一 般 会 計	389,200	450,000	495,200	524,400	485,400
特別会計および 公営企業会計	228,115	228,958	279,785	250,215	247,552
合 計	617,315	678,958	774,985	774,615	732,952

令和4年度 一般会計 当初予算

48億5,4



採決の結果：原案可決

今、地方自治体に求められる焦眉の課題は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐことだと思えます。もちろん、感染は自然界で発生することであり、誰の責任でもありませんが、その予防、感染が発生した場合の対応は人的に行うことができます。その意味で感染予防、感染拡大に、今、行政が一番積極的に力を入れることが大変重要だと思いますが、残念ながら、この予算にはその姿勢が見えませんが、反対とさせていただきます。

反対討論（鈴木勉市議員）

この予算は、自治区に対する補助金、高齢者支援の取組みや重層的支援体制整備移行準備事業、障がい者自立支援給付事業、歌謡橋橋梁補修・補強第2期工事、龍ヶ池の改修工事、交通安全対策整備、学校給食費やスポーツ公園、バンガロー跡地の整備工事など、全体を通して町民の方々のサービス向上に反映された予算であると考え、ことから速やかな実行を求めるものであり、より一層の知恵と努力と工夫があることを一言付け加えて賛成いたします。

賛成討論（西澤博一議員）

「令和4年度一般会計予算」の原案に対する討論

採決の結果：修正案否決

反対討論（河合勇議員）

予算の修正を議会が提案することは本来の役割ではありませんが、増額修正については特に慎重に取り扱う必要があると考えます。何よりも予算の増額修正をする場合には、議会は町と調整を行い、妥当な結論を見出すのが望ましいとの政府見解がされてあるように、そうした協議の過程を重ねた後に初めて増額修正するものであろうと考えます。町長、執行部との協議の過程を飛び越えての増額の修正を議論することは適当ではないと考えることから、この修正案には反対いたします。

賛成討論（今村恵美子議員）

提出者：今村恵美子 賛成者：鈴木勉市、高橋直子

「令和4年度一般会計予算」の修正案が提出されました。コロナ禍の2年間、町民の命と暮らしをどう守るかが予算編成の最大の課題となっています。そういう点から修正内容は、①後期高齢者リフレッシュ交付金を450万円（高齢者9000人分）増額②高校卒業までの均等割保険税分167万円（177人分）を町として増額③補聴器購入費助成事業助成金25万円（住民税非課税以外を対象に10件）を増額④学童保育の会計年度任用職員給与等249万円を増額⑤「待機児童ゼロ」検討会助成金50万円を増額⑥PCR検査キット等助成金300万円（1000人分）を増額するものです。

3月定例会 当初に提案

令和3年度一般会計補正予算（第11号）

2億5,700万円を減額

今回の補正では各事業の不用見込分が減額されたことから予算総額では減額となりました。

歳出の主なもの

- 減債基金積立
- 公共施設等総合管理をするために基金を積立
- 歌詰橋第1期工事の完工に伴う愛荘町負担金の精算

(※100万円未満四捨五入)

3千6百万円
2千万円
2千3百万円



3月定例会 最終日に提案

令和3年度一般会計補正予算（第12号）

6,900万円を増額

歳出の主なもの

- 繰上償還金元金

(※100万円未満四捨五入)

6千9百万円



2月臨時会

2月24日に令和4年第1回臨時会が開催されました。

町長から提案された案件は1件（令和3年度一般会計補正予算第10号）専決1件（令和3年度一般会計補正予算第9号）であり、全員賛成で原案可決・承認しました。

歳出の主なもの

令和3年度一般会計補正予算(第9号)

- 除雪にかかった委託料

(※100万円未満四捨五入)

1千百万円

令和3年度一般会計補正予算(第10号)

- 住民税非課税世帯等臨時特別交付金
- 子育て世帯への臨時特別給付金(支援給付金)
- 愛里保育園施設費(空調工事)
- 日栄小学校整備費(体育館LED照明改修工事・空調工事)

5百万円
百万円
1千9百万円

1億1千7百万円



令和4年度 事業を一部 紹介します

議会注目事業

今年度は

何

するの？

医療保険課 がん検診事業

胃・大腸・肺・乳・子宮頸がん検診を集団で、乳・子宮頸がん検診を県内登録医療機関委託で実施。また50歳以上の胃内視鏡検査による胃がん検診を、彦愛犬1市4町により管内3病院で実施。令和4年度から、がん患者の就労など社会参加の継続、療養生活の質の向上を目的に、医療用ウィッグや帽子、乳房補装具等の購入費用を助成する。



890万円

地域整備課 緊急自然災害防止対策事業

歌詰橋橋梁補修・補強第2期工事および護岸護床工事に伴う設計業務を実施する。



9,257万円

教育委員会事務局保健体育課 スポーツ公園改修費

バンガロー跡地の改修作業および豊郷スポーツ公園周辺的环境整備を行う。



5,862万円

教育委員会事務局総務課 学校給食費助成事業

子育て支援ならびに少子化対策・若者世代の定住促進に資するため、町内在住で町外の小学校、中学校に在籍する児童生徒の学校給食費の一部を助成する。



70万円

産業振興課 観光振興事業費

観光協会に対する補助金、豊郷ライトアップ委託料、豊会館、伊藤忠兵衛記念館への補助金、軽音楽甲子園開催に対する補助金、ひな人形めぐり事業委託料。



1,421万円

教育委員会事務局総務課 情報教育推進事業費

GIGAスクール構想により情報教育支援員を配置し、子どもや教職員へのパソコンを活用した授業の支援や研修会を実施。また学校図書館システムを活用し、学校図書館の蔵書管理等を行う。



2,987万円

人権政策課 公営住宅等検討委員会費

今後の公営住宅等のあり方をコンサルに委託し、委員会を取り纏める。



1,184万円

住民生活課 塵芥処理費

可燃・不燃性ごみおよび資源ごみならびに粗大ごみの収集を行うとともに、各種分別を行い、再資源化に向けた取り組みを行う。



1億3,892万円

保健福祉課 重層的支援体制 整備事業移行準備事業

介護、障がい、子ども・子育て、生活困窮分野の連携体制を構築し、重層的支援体制整備事業への移行に向けた計画の作成、多機関協働等の取組を行う。



606万円

令和4年3月定例会 全員賛成	
議第3号	豊郷町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
議第4号	豊郷町先人を偲ぶ館の指定管理者の指定につき議決を求めることについて
議第5号	豊郷スポーツ公園施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて
議第6号	豊郷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案
議第8号	豊郷町特別職の職員で常勤のもの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例案
議第9号	豊郷町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案
議第10号	豊郷町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案
議第11号	豊郷町債権の管理に関する条例案
議第12号	豊郷町中小企業・小規模企業振興基本条例案
議第13号	令和3年度豊郷町一般会計補正予算(第11号)
議第14号	令和3年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)
議第15号	令和3年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)
議第17号	令和4年度豊郷町国民健康保険事業特別会計予算
議第20号	令和4年度豊郷町水道事業会計予算
議第21号	令和4年度豊郷町下水道事業会計予算
議第22号	令和3年度豊郷町一般会計補正予算(第12号)
発議第2号	ロシアによるウクライナ侵攻を強く非難する決議案

賛否が分かれたもの		議員名										結果	
		日比野	辻本	中島	村岸	前田	高橋	西澤(博)	鈴木	西澤(さ)	今村		河合
令和4年2月臨時会													
議第1号	専決処分につき承認を求めることについて(令和3年度豊郷町一般会計補正予算(第9号))	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議第2号	令和3年度豊郷町一般会計補正予算(第10号)	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
令和4年3月定例会													
議第7号	豊郷町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	×	○	☒	○	×	—	可決
議第16号	令和4年度豊郷町一般会計予算	○	○	○	—	○	×	◎	☒	○	×	○	可決
	修正案	×	×	×	—	×	○	×	○	×	○	☒	否決
議第18号	令和4年度豊郷町介護保険事業特別会計予算	◎	○	○	○	○	☒	○	×	○	×	—	可決
議第19号	令和4年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計予算	◎	○	○	○	○	☒	○	×	○	×	—	可決
請願第1号	国に対し「刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書」の提出を求める請願書	×	○	◎	○	○	○	×	○	×	○	—	採択
意見書第1号	刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書案	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	—	可決
請願第2号	政府が進めるコロナ克服・新時代開拓のための経済対策における公的部門(保育等)における処遇改善事業の実施を求める請願	×	○	○	○	○	○	×	◎	×	○	—	採択

(○は賛成、◎は賛成討論を行った、×は反対、☒は反対討論を行った。議長は可否同数の場合のみ裁決に加わる)

刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書

日本弁護士連合会のまとめによると、1910年代から2000年代までの冤罪事件は161件あり、しかも氷山の一角だと言われています。そして再審無罪を勝ちとるまでに例えば吉田若窟王事件(1913年、名古屋市)は50年、加藤老事件(1915年、山口県)は62年、昨年5月に国家賠償裁判で勝訴判決が出た茨城・布川事件は44年かかっており、再審は「開かずの扉」「針の穴に駱駝を通すようなもの」と例えられ、当事者・家族には想像を絶する困難が伴う状況です。

現在、再審制度は刑事訴訟法に規定がありますが、条文数は19カ条(435条から453条)のみで、極めて大雑把な規定のため、個々の再審裁判では裁判所の解釈、運用にすべて委ねられていることから「再審格差」が起こっているのが実態です。

再審制度の抱える問題点は、一つは捜査段階で集めた全証拠を検察が開示しないことです。国民の税金を使って集めたすべての証拠は、有罪立証に有利、不利を問わず、弁護団の開示請求に応じ、真実解明に役立てるべきと考えます。

二つは、検察官の不服申立て(上訴)です。裁判所が再審開始決定を出しても従わず、不服申立てをおこない、結果として多くの時間を費やし、当事者と家族を時間的にも金銭的にも、また心理的にも苦しめ続けることは許されません。再審開始決定に対する反論は、再審公判のなかで主張立証する機会があることから、上訴は禁止すべきであると考えます。

三つは、前述の「再審法(刑事訴訟法の再審規定)」を通常審のように整備し、環境を整え、再審審理において過去に当該事件に関与した裁判官が再び関与することが起こらないようにすることが重要であると考えます。

以上のことから、無辜の者を誤った裁判から迅速に救済するために、「再審法(刑事訴訟法の再審規定)」の改正を求めます。

記

- 1 再審における検察手持証拠の全面開示
- 2 再審開始決定に対する検察の不服申立て(上訴)の禁止
- 3 再審法(刑事訴訟法の再審規定)の整備

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

令和4年3月24日

滋賀県犬上郡豊郷町議会

〔提出先〕

衆議院議長 様
参議院議長 様
内閣総理大臣 様
法務大臣 様

ロシアによるウクライナ侵攻を強く非難する決議

ロシアは2月24日、武力による威嚇または武力の行使を慎むよう求めた国連憲章および国際法を踏みにじり、ウクライナへの軍事侵攻を開始し、ウクライナの主権および領土の一体性を侵害するという明らかな侵略行為を続けていることは、一方的かつ身勝手な理由の下にウクライナ国民の尊い命を奪い、国際社会の平和と秩序、安全を根底から脅かす蛮行であり、愚行であり、断じて許すことはできない。

この軍事侵攻では、軍事施設だけでなく学校や病院、民間施設なども攻撃しており、女性や幼い子ども達を含む一般市民にも連日多くの死傷者が出ている状況にある。ウクライナからの避難民は3月11日には250万人を超えたとの報道があり、国連が避難民を400万人に達すると想定するまでの悲惨な状況となっている。

しかも、プーチン大統領は核戦力を「特別体制」に引き上げたことを表明しており、このことは核兵器で世界諸国を威嚇するものであり、人類破滅の核戦争に道を開く危険極まりない所業であり、唯一の戦争被爆国の国民として怒りを込めて強く非難する。

このような形で推し進められる現状変更の行為は決して許されるものではなく、ロシア軍が即時に完全かつ無条件で撤退し、国際社会の速やかな平和が実現することを強く強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月24日

滋賀県犬上郡豊郷町議会

私たちは平和を願っています!!

総務産業建設常任委員会

行財政、総務、人事、農業、商工業、観光、建設、上下水道、公営、改良住宅、人権に関すること

レポート作成：西澤清正委員長

議第6号 豊郷町国民健康保険条例の一部を改正する条例案

問 3点お尋ねします。

保険税が5,390円引き下げになるとのことですが、減額が一番高い人と一番低い人では額はどうか。それから資産割を廃止した場合の影響は。最後に、この引き下げに基金から拠出されるのはどれくらいになるのか。

答 1点目の減額になる一番高い方は、7万7,600円で、一番影響の少ない方で400円下がるとの見込みです。2点目の資産割廃止の影響としては539世帯、全体の52%が下がると考えています。今回の改正においては増額になる方はおられない。

採決結果：全員賛成

議第11号 豊郷町債権の管理に関する条例案

問 町条例の対象となる私債権一覧資料が提出されたが、しっかりと対象の確定をしておかない

と。全部で1億1,600万円がこの条例の不良債権管理の回収対象になると認識をしいいわけですね。これだけの額を回収していくには、どこが担当されるのか。チームとか何か体制を作るべきと思うがどうか。

答 庁舎内でも十分協議した上で進めていかなければならないと思っております。

問 それぞれの債権に消滅時効期間があり、時効の援用をすれば債権消滅してしまいが、13条にこの場合町は債権放棄するというのが書かれているが、本人が時効の援用をしたら消滅時効は完成するんですよね。

答 債務承認をされていると時効が成立していない状況にあります。

問 条例制定による効果、プラス面はどうか。

答 債権管理条例は今ある債権をどのように扱うかの条例ですので、条例を作ったからといって今までとやるが変わるといふことではございません。

問 債権管理条例は今ある債権をどのように扱うかの条例ですので、条例を作ったからといって今までとやるが変わるといふことではございません。

と。既に死亡されているのにならぬと請求が残っているところを不納欠損で落とすことができるといふことになり、その場合には説明責任があり、どういう経過でやってきたかが大切になるので、そういう積み重ねが滞納金額を縮小することになると思います。

採決結果：全員賛成

当委員会では他に付託を受けた条例関係5件、予算2件、請願2件の審査を行い、委員長が審査結果を議会最終日に報告しました。

医療保険課

問 令和3年度の運用基金の積み立てが高いのはなぜか。

答 コロナ禍で所得が下がると見込んでいたが、町の想定以上に下がらなかったため余った差額分1,000万円ぐらいい基金積立に回しました。

採決結果：全員賛成

文教民生常任委員会

教育、福祉、衛生、医療、戸籍、年金に関すること

レポート作成：今村恵美子委員長

令和3年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)

問 調整交付金の増額理由は。

答 コロナ減免分の特別調整交付金の増額分です。

問 認定調査費の報償費3万9千円の増額の背景は。

答 令和3年度は年120件の想定でしたが、町の調査員で回りきれなかった分です。

採決結果：全員賛成

令和4年度豊郷町国民健康保険事業特別会計予算

問 令和9年度を目標に県下統一国保税率を目指しているとの説明でしたが、その場合、豊郷町の国保税の見直しは。

答 豊郷町の標準保険料と県の標準保険料の差額は約1万7千円程度あり、最終的には上げていく方向です。

医療保険課

問 特定検診で担当の方が問診票に基づいて病名や病院、年齢など個人情報を知り、後ろで待っている人に丸聞こえになっている。これは改善すべきではないか。

答 検査の委託業者等々に話をし、今後、配慮していきます。

採決結果：全員賛成

医療保険課

令和4年度後期高齢者医療事業特別会計予算

問 令和4年度事業の特色は。

答 令和4年度は1,984名で前年度に比べると5名増加しており、全体として所得の高い方の構成比率が増えておりますので予算も増額になっております。

問 令和4年度後期高齢者医療事業特別会計予算

問 令和4年度後期高齢者医療事業特別会計予算

問 令和4年度事業の特色は。

答 今年10月から一部窓口負担が2割になるので、保険証を2回交付する方向です。後期の保険料所得割が上がります。

採決結果

賛成多数(可3・否1)



予算決算常任委員会

予算、決算に関すること

レポート作成：中島政幸委員長

問 令和3年度豊郷町一般会計補正予算（第11号）令和4年度豊郷町一般会計予算

税務課

問 固定資産税を払っている世帯の平均と固定資産税の課税対象家屋は何件か、平均額は。

答 固定資産税の納税義務者は、令和3年度では3,338人、固定資産税の町税額が5億2,400万円、平均値で15万7,000円です。

問 延滞金、過料分の収入は。

答 令和元年度決算は301万1,000円、令和2年度決算が310万9,000円で、今回の平均ですけれども、299万9,000円で予算計上しております。

総務課

問 歌詠橋補強補修工事第2期工事に向けての調査費、1期・2期合わせて歌詠橋の改良工事に予定される総額は。

答 2期工事の部までで

考えますと令和4年は4,400万円、令和5年度は6,600万を今後上げさせていただく予定になっていきます。

企画振興課

問 役務費のなかの手数料の減額の背景を教えてください。

答 ふるさと納税の収入を12月に5億5,000万円から、今年度の見込みを4億8,000万円算出し、手数料の見込みによる減額です。

問 文書広報費の需用費の中で印刷製本費のうち、広報とよさとの電子回覧板も考えていくという話も出ていますが、金額的な節約になるのか。

答 電子回覧版の導入をしていますが、当面の間は従来のも続けますので、どうしても経費の増額は致し方ないと思っております。

住民生活課

問 結婚新生活支援事業補助金事業の対象になった方は何人なのか。

答 令和3年度で対象になられる方が3件の見込みになっております。

保健福祉課

問 去年まで高齢者の冷暖房助成金が出ていたと思うが、在宅高齢者支援助成金に変更したのか。

答 はい。在宅高齢者支援助成金が冷暖房の助成となっております。



医療保険課

問 高齢者インフルエンザの予防接種委託料の減額は、見込みと比べて何パーセントぐらいの接種率だったのか。

答 高齢者のインフルエングザですけれども、当初見込み1,600件、決算見込みで1,540件、おおむね9割程度になっており高齢者の皆さん全体として70・4%ぐらいです。

産業振興課

問 農業委員会は農地減少を食い止めるための方策を模索しているのか。

答 農業委員会の方策として新規就農者の促進とか有休農地の解消というのがあります。

地域整備課

問 住宅リフォームの方は3年度実績で何件、利用されたのか。また以前から要望のあった1回だけではなく再申請できるようなシステムも含めて住宅リフォームの制度にしているのか説明してください。

答 3年度は今のところ20件ぐらいです。見直しにつきましては先日も一般質問等でありましたので、災害も含めて少し考えていきたいと思っております。

問 除雪委託料が1,132万2,000円、令和4年度でどういう算出でしているのか説明してください。

答 除雪の1,100万円につきましては建設工業部会に今年度も委託を考えております。幹線道

路の部分の約6回分、190万円ぐらいで考えています。

人権政策課

問 子どもを支える人権助金の具体的な内容と業務内容は。

答 小学生の健康管理の他、夏休み工作教室、体験学習などに対する補助金になります。職員の活動としては隣保館や児童館開放で来てくれる子どもたちのお世話や、見守りになります。

教育委員会

問 非課税世帯とかひとり親家庭の一時預かりについて、利用料金の減免は考えられているのか。

答 現状、考えておりません。

問 児童生徒に対しての感染防止対策の問題点、改善点などの意見は委員の中から出ているのか。

答 定例の教育委員会ではこちらから議題を上げているのに合わせて教育委員さんの方から地域で起こっている事情・事象等について意見を賜っているとあります。

問 文化財保護費の中に龍ヶ池の文化財というのは入っているのか。地域整備課では文化財があるために工事がまだできない状態だということでしたので今後の計画は。

答 文化財保護費の委託料の町史補助業務委託料の中に龍ヶ池の調査で予算を計上しており、調査については3月中旬に地域整備課と協議を終え、学識経験者等に見解を伺いたいと思います。

問 グラウンドゴルフ人口は町内で1,500から2,000人、また他所からも多くの方が利用されるようスポーツ施設の増設をどう進めるか。

答 豊栄のさとの芝生広場の問題、遊具の問題、グラウンドゴルフ場の方向性、そして若い世代や今日まで築いてこられた豊郷町の伝統的なスポーツもありですので、そうしたなかで、いろんな角度から検討委員会や、検討させていただきたい。



ここが聞きたい

一般質問

一般質問とは

議員がその町村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものである。

3月定例会では7議員が22問の一般質問を行いました。

● 中島 政幸 議員

☆事業継続計画(BCP)について

● 村岸 善一 議員

☆防災対策を問う

● 鈴木 べんいち 議員

☆新年度の国民健康保険税はいくらになったのか

- ・新ごみ処理施設建設について問う
- ・再び、悪臭公害について問う
- ・バンガロー跡地利用はどうなったのか
- ・大雪や台風などの自然災害に備えた対策を

● 日比野 雄二 議員

☆野外焼却防止のため、草木の廃却処理費の助成を問う

- ・コロナワクチン接種の3回目、12歳以下の計画を問う
- ・ふるさと納税の現状と将来展望を問う

● 高橋 なおこ 議員

・感染症対策に町あげでの取り組みを

☆学童保育を本来あるべき姿に

- ・豊かな保育のために人的、物的環境整備を
- ・IT機器の扱いに困っておられる方々への支援策は

● 西澤 博一 議員

☆防犯カメラ設置の計画的な促進は

- ・豊栄のさとへの遊具設置の展望は

● 今村 恵美子 議員

・第8期介護保険事業計画を問う

・改良住宅譲渡事業の促進を

・町代執行の早期解決を

・各自治区の除雪等災害対策の強化を

・町可燃ゴミ・不燃ゴミの減量化を実現する積極的取り組みを

☆町民の命と暮らしを守るコロナ対策強化を

☆の質問を掲載しています。

問 事業継続計画(BCP)について



中島 政幸 議員

答 B C P策定、掲載は十分承知しております

問 B C Pとは災害などの緊急事態における企業や団体の事業継続計画で、自然災害や危機的な状況に遭遇した時に損害を最小限に抑え、重要な業務を継続し早期復旧を図ることにあり、緊急時にも事業を途切れずに継続し、途切れたとしても早期の復旧が期待されま

答 ①豊郷町業務継続計画の基本的考えは。②計画の前提となる被害想定は。③非常時優先業務の考え方は。

①大規模災害時にあつても適切な業務執行を行うことを目的とします。

②災害想定は防災計画の災害規模となります。

③災害発生から3時間以内、24時間以内、72時間以内、1週間以内、2週間以内、1か月以内に分けて業務をします。

問 B C P豊郷町業務継続計画では、感染症対策が策定されていないこと、策定した主要項目について、ホームページなどに掲載が必要と考えるが、見解を求めます。

答 ホームページの掲載については、公表できない部分は、一旦全部見直し公表していきたいと思っております。

問 災害時は町全体のことですから、どのような形でのBCPのつくり方、考え方というのを商工会などと共有し勉強会をやる考えは、見解を求めます。

答 行政だけがBCPを定めても意味がありません。企業でも社会的信用もあり、BCPを策定されており商工会の方にも企業内でBCPを案内いただくとともに、滋賀県のひな形も活用させていただければなと思っております。

こ
こ
が
聞
き
た
い

問 防災対策を問う



村岸 善一 議員

答 災害予防計画第4章雪害予防対策で対応している

問 昨年末からの大雪の除雪作業には町民の皆様はじめ、町委託業者、町職員の方々ご苦労様でした。今後とも異常気象でどのような事が起こるかわかりませんが、そこで以下の点について答弁を。

①防災計画の中で雪害対策はどのような位置付けになっているのか。

②大雪警報が発令されたら学校、園はどのように対処されるのか。

③消防団は大雪警報が発令されればどのような体制を取るのか。

④昨年末の大雪で被害に合われた家屋やハウスはどれだけおられるのか把握しているのか。

⑤大雪で除雪作業等の応援要請はあったのか。

答 ①災害予防計画第4章(雪害予防対策)に記載している。・除雪計画の策定・町内主要道路の除雪体制の強化・広報および連絡・消防本部の応援体制。

②大雪警報が発令されると、子どもたちの安全確保するため、降雪状況や近隣市町と措置対応について連携を図り、臨時休業の措置を図ることもある。

③地域防災計画では要請があれば出動は考える。

④罹災証明書の発行は家屋で5件、カーポートで3件、農協の保険に問い合わせたところ町内で約80件の申請があったと聞いております。

⑤主要道路以外の道路除雪の電話が多数有り数は把握できていない。

問 リフォームの補助金制度は、一度利用すれば再度利用できないが災害に遭われた時などは再度の補助申請を出来るようになっていないか。

答 今回のような大雪については想定していなかったため、今後リフォーム等の補助金については災害時の取組み等については検討する。



鈴木 勉市 議員

問 新年度の国民健康保険税はいくらになったのか

答 一人あたり5,395円の引き下げになりました

問 昨年の12月議会では、新年度の国民健康保険税について、引き下げを求めたところ、「基本的には据え置きを基準に、もし引き下げられるようであれば、一定引き下げる方向で検討していきたい。」との回答であったが、新年度の国民健康保険税はいくらになったのか、明らかにされたい。

答 一人あたり平均で5,395円の引き下げになりました。また、資産割も廃止し、4方式から3方式になりました。

問 コロナ禍の中で町民の暮らしと生活が本当に厳しい中、また、この春から生活必需品の値上がりが続く中で、国民健康保険税が引き下げられるのは、町民にとってうれしい事だと思いい、歓迎したいと思えます。また、これまで、資産割の廃止を求めて来ましたが資産割も廃止されるという回答でした。資産割の廃止を求めて来た大きな理由は、①固定資産税との重複課税になること、②所得がない人にも課税されるので、低所得層の負担が重いことなどからですが、これも廃止されるといふ事で歓迎したいと思います。(なお、その後の予算決算委員会の審議の中で、一番高い人で77,800円、一番低い人で4000円の引き下げになる事が明らかになりました。)

答 より一層、求めたいのは子どもの均等割の廃止です。国は今年から未就学児の5割軽減を実施しますが、軽減がない世帯などには、町独自で軽減措置を行い、実施上、子どもの均等割を廃止する事を求める。

答 現時点では考えていない。



日比野 雄二 議員

問 野外焼却防止のため、草木の廃却処理費の助成を問う

答 助成については考えていない
処理業者には処理費の明確化を申し入れる

問 野外焼却防止のため草木を業者の方へ持ち込んでおりますが、軽トラック1杯で3,000円から5,000円、トラック2トン車で1万円から1万5,000円と、業者のフィーリングで金額が決まり、高いというイメージがあります。この為、野外焼却へとつながり犯罪行為となります。犯罪行為防止のためにも、町の助成を問う。

答 草木の処分につきましては、各字での一斉清掃で、区長さんから申請をいただきますと、甲良町の民間業者での処分が無料となります。個人が草木を処分する場合は個人負担です、少ない場合には50センチ程度に裁断し、燃やすごみの指定袋に入れて収集に出す方法もあります。

また、リバースセンターへ持ち込んで、出された重さに基づき手数料を支払う方法もあります。また、枝葉粉碎機購入

事業費補助金もあり、枝葉を細かくチップ化し、大地に還元する方法もあります。

農業をされている場合には、廃棄物の焼却で、野外焼却が認められており、田んぼや畑で燃やしていただき、肥料等としてご利用する方法もあります。

問 消費者の立場として、処理業者に持つていったときに、フィーリングで決め、明確で無い、例えばキ口幾らとか立米幾らとか、具体的に消費者として分かるようにしたら、野外焼却の方も減るかと思うんですけども、町として業者に対してどうかを問いたい。

答 民間の会社ですので、行政の方から強制は言えないので、そのような意見があったことは処理業者の方に申し伝えます。

問 学童保育を本来あるべき姿に



高橋 なおこ 議員

答 専用施設は考えない



答 本町も家庭的な雰囲気の中で事業を行って

問 見学してきた甲良町、多賀町、日野町の学童施設の様子を写真添付して紹介する。このように学校から遠くない場所に専用施設を建て、家庭的要素を備えた学童保育施設へと方針転換を考えないか。

問 ランチルームは空き教室ではない。「食事や行事で交流する」という設置目的に違反していないか。ランチルームでの学童保育に無理があると考えないか。



多賀小横の2棟目の学童施設
定員140人に。

答 申込みをされた方で却下された方は24名。年度途中で退所される場合もあるので、空きが出たら入所に向け声をかけていく。

問 来年度の待機児童数と対応策は。

答 ロッカーは無いが(脱衣)かごを置いてある。

問 ランチルームはテーブルがあるだけで、1人ずつのロッカーもない。足を延ばしてくつろげる畳の部屋や読書スペース、専用トイレ・手洗い場が必要だ。手だてを打たないか。

問 ランチルームは空いている。学校内にあり、連携等を考えると、満足されている保護者が多くおられる。



西澤 博一 議員

問 防犯カメラ設置の計画的な促進は

答 情報収集して検討していきたい

問 具体的に次の3点について考え方を尋ねます。
①町として条例制定をしていただきたい。

問 近年、自治体が公園など公共施設や児童生徒の通学路に防犯カメラ設置運用するケースが増加している。本町においては、第5次豊郷町総合計画の防犯対策の充実強化の部分に、防犯を招きにくい環境整備に努めるという目標をあげているのを踏まえ、また、安全・安心のまちづくりの観点からも計画的、そして迅速に設置、促進を図る必要があると考えるがどうか。

答 防犯カメラについては個人のプライバシー保護が非常に難しいのが問題となりました。草津市が設置に向けた取組を来年度から実施するようなので、草津市の情報などを収集して検討していきたい。

③各字での防犯カメラ設置については、地域の見守りカメラ設置促進事業ということで、区の総意が取れましたら警察からカメラの貸与があります。滋賀県内の自治会はそれを活用して設置をされています。

②学校や通学路への防犯カメラ設置の重要性をどう考えるか。

③防犯カメラを設置する自治会への助成は。

答 ①防犯の条例については検討しておりません。
②マスクング技術が向上し、道路だけ映すということができるようになったので、地方自治体の方でも設置の動きが今進んでいるところです。草津市が設置に向けた取組を始めるので、その情報を収集して、豊郷町でも考えていきたい。

ここが聞きたい

問 町民の命と暮らしを守る 町独自コロナ対策強化を



今村 恵美子 議員

答 検査キットの拡充は考えていません

問 昨年の新型コロナウイルス第5波では、県下19市町の中でトップクラスの感染率でしたが、今回のオミクロン株の特徴は感染力が強いということですか。町内では、役場、小中学校、保育園、幼稚園、児童施設、病院クラスターなど発生しています。もう、県保健所の指示待ちでは感染拡大を防げません。町独自の感染拡大予防対策として、検査キット（PCR検査、抗原検査など）を確保し、早期発見が大事です。また、自宅待機の世帯に対して、町独自の食糧支援や休業補償も実施すべきではないですか。

答 今回の第6波は、県下6町の中で2番目に感染率が高い状況です。役場の感染者が出たとき、濃厚接触者の待機期間は7日間と言われ2日間閉鎖しました。町としては保健所がひっ迫しているの、町の保健師を保健所に派遣しました。

問 保健所からの指示で自宅待機者への食糧支援は行っています。病院などにはマスクやフェースシールドを付与しました。検査キットは不足しており確保はしていませんか。

問 今回の第6波を経験して、今町に何が必要と考えていますか。

答 学校や役場は本人申請でわかりますが、その他の住民さんの感染は分からない状況です。実際のところ、自宅訪問はできないと考えます。

問 自宅待機になって、家庭内感染が危惧されまます。町の対応は変えないのですか。

答 家庭訪問をすると感染者が近隣にわかるので、今のところ考えていません。



※下記番号は議席順。次回は5、6、7、8番になります。

2 辻本 勇

「地域のために」をモットーに

新緑の輝く季節となりましたが、皆様にはお健やかに過ごしの事とお喜び申し上げます。

さて、皆様のお陰で議会に送っていただき、早いもので二年半が経とうとしていますが、まだまだ若輩者ゆえ、住民の皆様のお役に十分立つことが出来ておらず、申し訳なく思っています。

そうした中でも皆様からのお声を聞かせていただき、安心して道を渡っていただけるようにカーブミラーの取り付けや福祉関係の事案など、私なりにすぐに動き、少しでも皆様のお役に立てるよう活動を続けています。こうした活動は私にとって日々勉強となっております。

まだまだやり遂げていないことが沢山ありますので、これからも一つ一つ勉強しながら一生懸命取り組んでまいりますので今後ともご指導よろしくお願いたします。

1 日比野 雄二

いつも感謝の気持ちで

私は現役を引退して、無職・無所属の立場で議員として活動しています。

現役時代は豊郷町を離れ、延べ10年間海外（タイ国）、東北の岩手県へと単身赴任していました。この間、東日本大震災の体験では会社が機能不全に陥り延べ2週間停止した折、親会社、地方自治体、国よりの支援により立ち上げる事が出来た事や家族が豊郷町・区にお世話になりでいつも感謝の気持ちでいっぱいでした。

帰った後は東日本大震災での命や絆の大切さや、町・区への感謝の気持ちで議員となり、無欲で仕事に邁進しております。

議員活動の中で特に新庁舎の建設が一番の仕事であると思います。これは東日本大震災から8年越しの大事業で、将来起こるとされる南海トラフ巨大地震の備えであり、災害に強い命を大切に考え皆が幸せと思える町作りと思います。

現在は議員活動と同時にボケ防止の為、1回/週マージャン教室へと通い公私共に励んでいます。



町議会ってどんなところ？

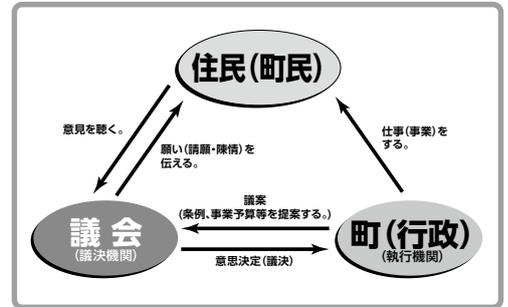


Q 町議会はどんな事業（仕事）をするところ？

A 条例(きまり)や予算(お金の使い方)を決めたり、正しく使われているかを調べたり、町に対して要望や意見を出します。

Q 町議会と町長との関係は？

A 町民の代表である町議会議員と町長はそれぞれ独立して、お互いに意見(提案)を出し合いながら町議会で決定し、町長(役場)は豊郷町のために事業(仕事)を進めます。



Q 町議会にはどんな会議があるの？

A 会議には本会議と委員会があります。本会議は、議員全員と町長や教育長、各課の課長が集まって話し合う会議を言います。本会議では、町長が計画した事業(仕事)や予算(お金の使い方)について話し合い、多数決で決定します。しかし、決められた時間の中で、すべてのことを全員で話し合うより、いくつかの部門に分けて専門的に詳しく調べたり、話し合ったりするほうが効果的です。この会議を委員会といいます。(豊郷町には、予算・決算常任委員会、総務産業建設常任委員会、文教民生常任委員会、議会広報常任委員会があります。)

議員活動等紹介

4 村岸 善一

龍ヶ池揚水機を農業用水と利用する事で 土木遺産の価値がある

皆様のご支援で議員活動も7年目を迎えその間皆様からのご質問やご意見に答えるように特に農業問題や防災対策等色々取り組んで参りました。

今は農業問題で日本土木学会選奨土木遺産と認定されている、私たちの先祖が昔から水利に恵まれない地域の農民たちの水を得るための苦労を想像し明治42年工事を始められた日本で最初の動力(蒸気ポンプ)による地下水利用の龍ヶ池揚水機場を今でも利用しているが老朽化がひどく修理交換をしなければならない。今後どのような方法で文化遺産として残しながら農業用水として利用するかを行政、地元住民、文化財担当者でよく話し合っに行かなければならない。地元住民としては先祖が苦労して築いていただいた龍ヶ池揚水機場を農業用水として利用していくことが後世に伝える我々の努めと思っています。今後とも皆様のご支援とご協力をよろしく願いいたします。

3 中島 政幸

未来への責任

人口減少、高齢化をむかえ、発想の転換と新たな仕組み作りと創造型の改革を進め、それぞれがオリジナリティを発揮し、魅力ある地域づくりを進めていくことが地域の活力復活に不可欠です。

地域に新しいものを取り入れる取り組みや、昔懐かしいノスタルジックな文化や歴史を守る地域の仲間たちと、イベントにふれさせていただき、活動や何気ない会話の中から新しい取り組みや、現状はあるが足りないところを把握し議員活動のバイブルとしています。

結果、事業化されたりされなかったりがありますが、政策実現につなげられるよう地道な取り組みを続け、これからも地域活動を通じて人が、地域が輝く50年後、100年後の豊郷町を創造し未来への責任を果せるよう微力ながら尽力いたします。



このコーナーでは、いろんな所で頑張っている人たちを取り上げています。

今回は、「子どもの読書活動の優秀実践団体」として文部科学省から表彰された「おはなしボランティア」と「おはなしポラント」の皆さんを紹介します。

1996年当時、豊栄のさと内にあった図書館主催の「お話し会」に参加した方々が中心になって「おはなしボランティア」を設立。2014年から、「とんとんポケット」に改称。現在は、保育園、幼稚園、小学校の子ども達だけでなく地域の要請にも応えて絵本の魅力を伝えておられます。



メンバーになったきっかけ

- ・自分の子育て中に、読み聞かせをしたくて図書館に通うようになり、「一緒にやりませんか」と声をかけられました。
- ・広報で募集しているのを見て興味を持ちました。
- ・絵本が好きで、自分が読むだけでなくたくさんの人に紹介したいと思いました。

思いに残っている言葉

- ・読んでいる時にざわついていて、「聞いてもらえていないのか」と不安でしたが、最後に感想を言ってくれた時に「ちゃんと目で感じていたのだ」と感動しました。
- ・道で出会った時に「お話のおばちゃん」と言ってくれるのがうれしいです。

モットーとしていること

- ・聞いて下さる方と一緒に読んでお話の世界を作り合っている」という気持ちでいたいです。
- ・まずは、自分自身が楽しむことです。
- ・交流を通して、私達も癒されていることを忘れないようにしたいです。

これからの抱負

- 毎月1回開催の例会で、経験交流をしたり、新刊の試読をしています。
- 絵本関係の講演会に参加することでさらに研究して、より楽しい活動にしたいです。

やろく

今回の表彰は、過去のメンバーの活動も含めてのもので、関係の皆様本当に有難うございました。



編集後記

ロシアによるウクライナ侵略は、いまだに停戦合意が出来ていません。また、世界はコロナウイルスの度重なる感染に脅かされています。

政治の最大の任務は、平和の確立とすべての国民が安心して暮らせる社会を作ることです。我が国も77年前まで戦争をして、我が国で300万人、アジアで2000万人の尊い人命が奪われました。

21世紀の日本が進むべき道は平和外交による国際貢献です。

そして、貧困と格差で苦しむ国民を無くし、老若男女が安心して暮らせる社会を作ることではないでしょうか。

今村恵美子

議会広報常任委員会

- 委員長 高橋 直子
- 副委員長 今村恵美子
- 委員 西澤 清正
- 河合 勇



議会事務局 新局長 森本 智宏

より良い豊郷町をめざし、議会運営の支援ができるよう職務に精励してまいります。よろしくお願いたします。

6月議会の予定

6月定例会は6月6日(月)

※日程は変更になる場合があります。

お問い合わせは議会事務局

まで TEL 35-8130

議会だよりは、ホームページでもご覧になれます。

